

平成30年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	58	学校名(課程)	伊那北 高等学校(全日制)
------	----	---------	---------------

1 全体目標

卒業後の進路を選択し、自らの人生を拓くために、必要な能力や態度を育てる。

2 現状・課題

- ・自己分析・自己理解が不十分なことから、将来への展望がつかめないでいること
- ・現在持っている職業観(働くとはどういうことか)が希薄なこと。職種(どのような職業があるか)に対する情報が不足していること。
- ・人との関わり方・コミュニケーション能力などが不十分なこと

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい

- 進路選択を、適確に責任を持って行える自己理解・情報収集・処理・計画実行の能力
- 働くことへの目的意識・責任感などや職業観
- 社会規範・マナー・コミュニケーション能力など、社会人としての基礎的な自己管理能力
- 上級学校進学後に必要な学力

4 内容

指導項目	指導方針(対応する項目)
① 自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 日々の学習・学校生活全体がキャリア教育の場とし、生徒にも意識させる。(①②③⑤⑥⑦)
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ クロスベンアカデミー講演会・就業体験活動・こんにちは先輩・ようこそ教授等、多彩な学外の方との関わる機会を持つ。(③④⑥⑦)
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	ウ 家庭や地域社会、大学や産業界と連携し、社会での体験活動を企画する。(①②⑥⑦)
④ 卒業後の進路を選択し、実現をめざす	エ 年に2度授業評価(生徒)を行い、以後の取り組みや指導に還元する。(④⑦)
⑤ 新しい環境に適応するとともに他者との望ましい人間関係を構築する。	
⑥ 様々な情報を収集し、進路選択の幅を広げる。	
⑦ 他者との関わりを通し、学ぶことの意義を見出す。また、上級学校に進学するための学力を養う。	

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等(実施学年)
教科の授業	・学ぶことの大切さを理解させ、主体的に学習に取り組む態度と実践力を育てる。 ・思考力、判断力、表現力を育成するため、意見交換、課題の探究、プレゼンテーションの活動を行う。
総合的な学習の時間	・総合学習ゼミ「地元を知る」で、地元の抱える課題研究を行う。〈1〉 ・研修旅行(広島方面)に伴う平和学習〈2〉
特別活動	・クロスベンアカデミー講演会〈1~3〉、教育実習生と語る会〈1〉、大学ガイダンス〈1〉 首都大学東京見学会〈1~2〉、東大見学会〈1~2〉、信州大学模擬講義〈2〉 卒業生講演会〈3〉、医学部医学科突破講座〈3〉
校外の体験活動(就業体験活動等)	・総合学習ゼミ「地元を知る」〈1〉、看護師体験(複数回)〈1~3〉 大学ガイダンス〈1~2〉、オープンキャンパス〈1~3〉
地域や産業界等との連携	・ようこそ教授〈1〉、こんにちは先輩〈1〉、学力向上支援体験〈1~3〉 ・生徒の進路実績に応じた企業見学会を計画予定

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒、教員アンケート、面接等で生徒の変容とキャリア教育の取組を評価し次年度の改善に反映 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携 (指導の継続性)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校入学時までのキャリア形成の振り返り(入学時) ・学校説明会で高校のキャリア教育を説明
校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・進路係にキャリア教育係を設置 ・学年担当者とキャリア教育係は緊密に連携。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○自主的な学習習慣を確立する。 ○自分の興味のある分野・職業の話を知ること、将来の学びや仕事について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○職業適性を含めた自己理解を深化させ、目標を具体化にさせる。 ○進路選択のための情報収集を通し、自分の選ぶ学部学科と将来の仕事との関係を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的な進路選択と進路希望の実現
主 取 組	<ul style="list-style-type: none"> ○総合学習ゼミ 「地元を知る」 ○ようこそ教授、こんにちは先輩 ○大学ガイダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ○学部学科適性検査 ○信州大学模擬講義 ○難関大意識付け講座 	<ul style="list-style-type: none"> ○大学突破講座
評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委) 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委) 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委)

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な学習の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)
1 年	(記入例) ・共生社会と福祉(家庭) ・ともに生きる社会を目指して(公民)	福祉社会における私たちの役割を考える 特別養護老人ホーム訪問(交流)	特別養護老人ホーム訪問に向けて(講話及びホームルーム活動)	
	4 シラバス説明	・クロスベンアカデミー講演会	注意事項：カリキュラム・マネジメントの観点に立ち、教科、総合的な学習の時間、特別活動等の相互の関係性が分かるように矢印等で図示して下さい。	面接週間(5月) ・三者懇談会
	6		<ul style="list-style-type: none"> ・高校生活オリエンテーション ・進路講話 ・クラスマッチ ・進路希望調査 ・教育実習生と語る会 ・ペン祭 ・こんにちは先輩 	
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・大学ガイダンス ・一日看護師体験(希望者) ・職業研究 ・東大見学会(希望者) ・首都大東京見学会(希望者) 	
	夏 休			
	9	クロスベンアカデミー講演会 ・職業体験事前打ち合わせ ・就業体験(一日/希望者) ・総合学習ゼミ「地元を知る」 ・就業体験報告会	<ul style="list-style-type: none"> ・ようこそ教授 ・科目選択希望調査 ・医療系セミナー(希望者) ・進路希望調査 ・クラスマッチ ・合唱コンクール ・進路講演会 ・強歩大会 ・小論文講演会 	面接週間(10月・12月) ・前期授業評価
	10 11			
1 3			<ul style="list-style-type: none"> ・一日看護師体験(希望者) ・進路希望調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委) ・後期授業評価
春 休				

2 年	4 7	シラバス説明 ・クロスベンアカデミー講演会	・進路講演会 ・学部学科適性検査 ・進路希望調査 ・クラスマッチ ・ペン祭	・面接週間(5月) ・三者懇談会
	夏 休		・東大見学会(希望者) ・首都大学東京見学会(希望者)	
	9 12	・クロスベンアカデミー講演会 ・研修旅行(広島 中国四国地方の学習)	・医療系セミナー(希望者) ・進路希望調査 ・クラスマッチ ・合唱コンクール ・進路講演会 ・信州大学模擬講義 ・強歩大会 ・難関大学意識付け講座(希望者)	・面接週間(10月・12月) ・前期授業評価
	1 3		・課題研究発表 ・小論文講演会 ・国公立大学受験講演会 ・一日看護師体験(希望者) ・進路希望調査	・生徒意識調査(県教委) ・後期授業評価
	春 休			
3 年	4 7	シラバス説明 ・クロスベンアカデミー講演会	・進路講演会 ・クラスマッチ ・進路希望調査 ・ペン祭 ・大学突破講座(希望者)	・面接週間(5月) ・三者懇談会
	夏 休		・卒業生による講演会 ・一日看護師体験(希望者) ・オープンキャンパス(希望者)	
	9 12	・クロスベンアカデミー講演会	・医療系セミナー(希望者) ・クラスマッチ ・合唱コンクール ・強歩大会	・面接週間(10月・12月) ・前期授業評価 ・生徒意識調査(県教委)
	1 3		・小論文面接指導	